

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	まちづくり計画事業	所管部局	都市計画部

1	所管 室課	都市計画室	事業名	まちづくり活動支援事業			
事業概要							
まちづくり活動支援							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
・アドバイザー派遣回数 令和5年度…0回、令和6年度…0回、令和7年度…0回			決算額 (千円)	0	0	0	※課題があるものは■
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	■ 市民ニーズ、社会的役割
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 有効性
			・地域の特性を活かした市民主体のまち づくりを推進するため、アドバイザーの 派遣や職員による出前講座の実施など により、まちづくりに関する情報の提供や 活動の支援を行ってきた。アドバイザー 派遣は地域特性を活かしたまちづくりの 推進には有効な手法であり、市民が地域 課題の共有をきっかけにまちづくり活動 をはじめようとする際にはいつでも派遣 要請に対応できるよう事業の継続が必要 である。また、支援の手法については、 アドバイザー派遣を含め、さらに検討す る必要がある。				☐ 効率性
							☐ 公平性
				■ 持続可能性			
				今後の実施計画 の方向性・内容			
				継続			
				アドバイザーの派遣 などによる活動の支援 を継続する。			

2	所管 室課	都市計画室	事業名	景観まちづくり推進事業			
事業概要							
景観まちづくり推進							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
・景観まちづくり条例に基づく事前協議・届出受付件数：251件 ・景観アドバイザー会議回数：22回（72件） ・吹田市屋外広告物条例に基づく許可件数：537件 ・吹田市違法屋外広告物除却促進連絡会による、簡易屋外広告物（※）の除却枚数：40枚 （※はり紙、はり札、立て看板、広告旗）			決算額 （千円）	2,762	2,774	2,930	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率（%）	44.3	0.0	3.4	■ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
			・市民、事業者、行政の連携、協働による景観まちづくりの推進を図るため、引き続き積極的かつ継続的に取り組む必要がある。 ・景観まちづくり推進に向け、公共事業及び公共サインについても、庁内関係部局へのさらなる啓発、情報共有、連携が必要である。 ・屋外広告物の申請率向上に向け、より効果的で効率の良い周知を行う必要がある。			継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	まちづくり計画事業	所管部局	都市計画部

3	所管 室課	都市計画室	事業名	都市計画推進事業		
事業概要						
都市計画審議会運営、都市計画情報デジタル化推進、都市計画マスタープラン						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
都市計画審議会運営事業・都市計画マスタープラン事業 ・都市計画審議会開催回数 令和5年度…1回、令和6年度…1回、令和7年度…2回 ・常務委員会開催回数 令和5年度…0回、令和6年度…0回、令和7年度…0回 都市計画情報デジタル化推進事業 ・都市計画情報配信システムは令和5年度末に閉鎖し、令和6年度より公開型GISに移行した。		決算額 (千円)	4,344	1,078	406	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	99.9	☐ 有効性 ■ 効率性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
		・市民や事業者等への都市計画情報の提供については、令和6年度にクラウドサービスを利用した検索機能のある地図情報システムから公開型GISに移行しているが、窓口・電話対応等に係る業務は依然多く、その効率化に向け更なる検討が必要である。 ・都市空間の将来像実現に向け、都市計画マスタープラン等の上位計画に基づいて、各種都市計画を決定し又は見直しを行うことにより、計画的なまちづくりを推進している。			今後の実施計画 の方向性・内容	
					継続	

4	所管 室課	計画調整室（一部都市計画室）	事業名	都市機能検討事業		
事業概要						
都市機能検討						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
持続可能な都市・地域の形成に向けた都市計画の立案等に関する調査・検討や立地適正化計画に基づき、まちづくりの方向性について具体的な検討を行う。 令和7年度は住民のニーズや地域の特性等を調査し、まちづくりに関する施策案の検討を行った。 また、J R吹田駅北側（片山エリア）における東西道路整備の実現に向けた技術的検討、及び売却が予定されている大阪市立弘済院附属病院等跡地について、新たなまちづくりに向けた課題の抽出及び解決方策の検討を行った。		決算額 (千円)	11,539	43,809	43,396	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	78.8	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
		持続可能な都市・地域の形成に向け、 中長期的な視点に立った都市計画関連施策及びまちづくりの検討を行う必要がある。また、望ましいまちづくりの実現方策として、社会動向や地域特性を踏まえた公共事業や土地利用誘導等を進めていくことが必要である。 さらに、事業効果が発現されるよう必要に応じて、検討の深度化や見直しが必要である。				
		継続				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	まちづくり計画事業	所管部局	都市計画部

5	所管 室課	計画調整室（都市計画室）	事業名	都市計画施設整備費積立事業			
事業概要							
都市機能検討							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
都市計画施設整備基金への積立て 1,161,437千円			決算額 (千円)	861,476	2,080,708	1,161,437	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	99.8	98.5	95.6	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			特になし				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続

6	所管 室課	計画調整室	事業名	千里ニュータウンまちづくり事業			
事業概要							
近隣センター活性化支援、北千里駅周辺活性化支援、千里ニュータウンまちづくり広域連携							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 北千里駅前地区及び竹見台・桃山台近隣センター地区に係る市街地再開発事業の検討 地権者等と協議・調整を行い、民間施行の市街地再開発事業の実現に向けた検討を実施した。北千里駅前地区について、都市計画手続きに向けて都市計画審議会に報告を行った。 (2) 北千里駅前まちづくり意見交換会 地域住民と将来の北千里駅前について考える場として、北千里駅前まちづくり意見交換会を実施した。 (3) 北千里駅前地区再開発事業に係る環境影響評価 環境影響評価提案書の提出・意見交換会・審査会などを実施した。 (4) オープンスペース等の譲渡に伴う維持管理 竹見台・桃山台近隣センターオープンスペース等について、維持管理を実施した。 (5) 千里ニュータウンまちづくり広域連携 千里ニュータウンに係る自治体、公的賃貸住宅供給事業者等で構成する千里ニュータウン再生連絡協議会において、相互に情報交換、連携を図り、千里ニュータウンの課題解決に向けた取り組みを進めた。また、豊中市と連携する吹田市・豊中市千里ニュータウン連絡会議においては、必要な行政間の調整を行うとともに、まちづくり活動を行う市民団体等へ共同で支援を行う等、関係機関と連携した取組を行った。			決算額 (千円)	1,697	13,410	4,224	※課題があるものは■
			一般財源 の 比率(%)	13.8	99.9	99.6	■ 市民ニーズ、社会的役割
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				■ 有効性
							□ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				□ 公平性
			(1) に関しては、地区センター及び近 隣センターの再生・活性化に向けた民間 施行の市街地再開発事業を進めるにあ たり、地権者の合意形成を図るととも に、事業費の検証を行い、財源確保に 努めなければならない。				■ 持続可能性
			(2) に関しては、引き続き地域住民等 との意見交換を実施していく。				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続
							引き続き関係機関と 連携し、千里ニュー タウンの良好な住環 境の継承や創造を促 進する。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	まちづくり計画事業	所管部局	都市計画部

7	所管 室課	計画調整室	事業名	都市計画推進事業		
事業概要						
都市計画マスタープラン						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
吹田市都市計画マスタープランの基本理念を実現するため、立地適正化計画を策定し運用することで、市全体の都市再生を促進する。 令和7年度は、居住誘導区域内における都市計画施設の計画的な改修を進める認可みなし制度を活用するために協議図書の作成を行った。		決算額 (千円)	-	-	935	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	-	-	100.0	■ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
		今後、総合計画の施策指標の見直しが行われる可能性があるため、注視する必要がある。			継続	

	所管 室課		事業名			
事業概要						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
		決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	上の川周辺整備事業	所管部局	土木部

1	所管 室課	地域整備推進室	事業名	上の川周辺整備事業			
事業概要							
上の川周辺まちづくり							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和7年度の主な業務・工事 (1) 上の川遊歩道整備 (ア) 1期区間(上ノ川橋から蓮華寺橋までの約300m) ・上の川上面整備工事 (イ) 2期区間(蓮華寺橋から葦葉橋までの約350m) ・遊歩道延伸基盤予備設計等業務 ・千里山東山手線道路拡幅詳細設計業務 ・大学踏切道の拡幅に伴う関西大学擁壁後退工事			決算額 (千円)	802,267	633,014	665,262	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	4.4	10.9	28.2	■ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
			1期区間は令和8年3月に完成、供用開始した。2期区間は令和9年度の遊歩道延伸基盤整備工事の本格着手に向けて、治水上の安全性や施工時の安全対策など技術的課題の解決を図る必要がある。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	
			河川上部空間を活用し、避難路を兼ねた関西大学(葦葉橋)までのみどりのネットワーク軸を延伸する事業の実施。				

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	千里ニュータウン情報館事業	所管部局	都市計画部

1	所管 室課	計画調整室	事業名	千里ニュータウンプラザ管理事業（情報館）			
事業概要							
千里ニュータウンプラザ施設管理							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 千里ニュータウンプラザ内の千里ニュータウン情報館に係るサービス購入料（維持管理） 令和5年度…4,606,400円、令和6年度…4,670,672円、 令和7年度…4,670,672円 (2) 千里ニュータウンプラザ内の千里ニュータウン情報館に係るサービス購入料（修繕） 令和5年度…256,662円、令和6年度…4,150円、 令和7年度…824,150円 (3) 千里ニュータウンプラザ内の千里ニュータウン情報館に係るサービス購入料（設計・建設） 令和5年度…8,706,416円、令和6年度…8,581,809円、 令和7年度…8,460,037円 (4) 需用費（電気料金・上下水道料金） 令和5年度…1,633,380円、令和6年度…1,902,294円、 令和7年度…1,895,704円 千里ニュータウン情報館が設置されている千里ニュータウンプラザの施設管理であり、専有面積に応じたPFI事業のサービス購入料等を支出している。			決算額 (千円)	15,203	15,159	15,851	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
			特になし。			今後の実施計画 の方向性・内容	
			継続		引き続き千里ニュー タウン情報館の適切な 維持管理を行う。		

2	所管 室課	計画調整室	事業名	千里ニュータウン情報館展示等事業			
事業概要							
千里ニュータウン情報館展示等							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 入館者数 令和5年度…32,336人、令和6年度…48,783人、 令和7年度…58,139人 (2) 企画展示等開催日数 令和5年度…60日、令和6年度…59日、令和7年度…120日 (3) ポータルサイト閲覧者数 令和5年度…45,214人、令和6年度…47,269人、 令和7年度…40,107人			決算額 (千円)	3,160	3,155	4,725	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	99.7	99.6	99.7	☐ 有効性 ■ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			企画展や展示の内容等を充実させ、入館 者数の確保に努めるとともに、情報館利 用者の相互交流を促進する等、まちづく りに寄与する取り組みが求められる。ま た、多様化する利用者ニーズに対応す るためには、情報の収集、発信等のサー ビスの一層の充実が求められる。				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続
				情報館の目的を発揮 できるよう手法や内容 の検討をする。			

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名